PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11) Publication number:

01-258191

(43) Date of publication of application: 16.10.1989

(51) Int. Cl.

G06K 17/00 H02J 17/00

(21) Application number: 63-086934

(71) Applicant: TOPPAN PRINTING CO LTD

(22) Date of filing:

08. 04. 1988

(72) Inventor: SUZUKI TADAHITO

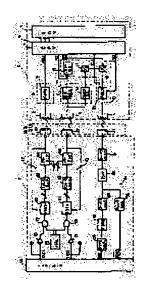
YORIMOTO GIICHI MATSUMURA SHUICHI

(54) INFORMATION CARD DEVICE

(57) Abstract:

PURPOSE: To remove restrictions on the insertion direction of an information card without complicating the circuit incorporated in the information card whose compactness is required by setting magnetic coils between the information card and a transmitter-receiver to normal correspondence relations by switching control of the side of the transmitter-receiver.

CONSTITUTION: A transmitter-receiver Y is provided with a magnetic coil 31 for reception of the transmitter-receiver side to which a signal is inputted from a magnetic coil 1 for transmission of the card side, first and second magnetic coils 32 and 33 arranged correspondingly to a magnetic coil 2 for reception of the card side and a magnetic coil 3 for power reception of the card side, and a switching circuit for these coils. Thus, the



magnetic coil 2 or 3 for reception or power reception of the side of an information card X faces the magnetic coil 32 or 33 for transmission or power transmission of the side of the transmitter-receiver Y, and a large input current does not flow to the substrate of the information card X to prevent the malfunction of IC internal transistors.

LEGAL STATUS

[Date of request for examination]
[Date of sending the examiner's decision of rejection]
[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal application]
[Patent number]
[Date of registration]
[Number of appeal against examiner's decision of rejection]
[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]
[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998, 2000 Japan Patent Office



⑩日本国特許庁(JP)

⑫ 公 開 特 許 公 報 (A)

平1-258191

00 特許出願公開

@int. Cl. 4

識別配号

庁内整理番号

@公開 平成1年(1989)10月16日

G 06 K H 02 J

F-6711-5B A-6846-5G

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全7頁)

の発明の名称

情報カード装置

顧 昭63-86934 创特

顧 昭63(1988) 4月8日 多出

木 伊発 明 者 鈴

忠

東京都台東区台東1丁目5番1号 凸版印刷株式会社内

本 ⑦発 明 者

東京都台東区台東1丁目5番1号 凸版印刷株式会社内

松村 @発 明 者

東京都台東区台東1丁目5番1号 凸版印刷株式会社内 東京都台東区台東1丁目5番1号

勿出 頭 人 78代 理

凸版印刷株式会社 弁理士 桑井 清一

明 細 奢

1. 発明の名称

情報カード疫煙

2. 特許請求の範囲

情報カードと送受信機とを備えた情報カード発 居において、

情報カードは、カード本体の中心位置に配設し たカード側送信用磁気コイルと、カード本体の対 称輪上でカード側送信用磁気コイルを中心とした 対称位置にそれぞれ配贷したカード側受信用磁気 コイルおよびカード側受電用磁気コイルと、情報 を記録するメモリと、カード酵受信用磁気コイル から入力された情報をメモリに記録しメモリに記 録されている情報をカード創送信用磁気コイルか ら出力する制御回路と、カード側受電用磁気コイ ルから入力される交流電力を直流電力に変換して 制御回路及びメモリに供給する整復安定化回路と を催える一方、

送受信機は、カード側送信用磁気コイルから信

号が入力される送受信機側受信用磁気コイルと、 送受信機偏受信用磁気コイルを中心にカード側受 信用磁気コイルおよびカード個受電用磁気コイル に対応して記扱された第1及び第2の磁気コイル と、情報カードから送受信機倒受信用磁気コイル を通して得られる信号に基づいて第1の磁気コイ ルと第2の磁気コイルとを送信用と送電用とに切 り換える切換四路とを備えていることを特徴とす る情報カード藝庫。

3. 発明の詳細な説明

<産業上の利用分野>

本発明は、送受信機と情報カードとの間で情報 及び電力の投受を非接触で行う情報カード装置に 関する.

<従来の技術>

CPUやメモリ等を内蔵した情報カード(IC カード)は、送受信装置との間で情報及び電力の 担受を行うことにより利用に供せられる。

情報カードと送受信機 磁気コイル間の電磁誘導を利用した非接触方式が あり、端子同士を接続する接触方式に較べて接触 による種々の障害を回避することができ環境や取 扱が劣態な使用にも耐え得る点で有利である。

このような非接触方式の情報カードにおいて、送受信機には情報カードとの間で情報を電力を電子との間で情報を電力を選出された。受信の気は信用ないった。情報の気は一方の気には対している。情報のようれば、一方のはは、一方の及びでは、しては、一方の及びでは、しては、しては、一方の及びを表が規定される。

ここで、送受信機への装着に関する情報カード の挿入方向の制限を無くして、使い勝手の向上を

ルの内の送受信機の送信用磁気コイルに対向しているものが受信用に切り換えられると共に、 送受信機の送信用磁気コイルに対向している他方の磁気コイルが送信用に切り換えられる。 従って、 情報カードと送受信機との各結合用コイルの位置関係が修正され、 情報カードの挿入方向に拘らず情報カード装置を作動させることができる。

<発明が解決しようとする課題>

この情報カードによれば、送受信機へ情報カードを挿入すると送受信機の送信用磁気コイルまたは受信用磁気コイルに情報カードの第2または第3の磁気コイルが対向することとなり、作動開始初期に送受信機の送信用磁気コイルから第2または第3の磁気コイルを介して情報カードへ入力された信号に基づいて、第2または第3の磁気コイ

まうこととなる。このため、半導体基板の電位が 上昇してしまい、CPUやメモリを成すICの内 部トランジスタに誤動作を惹起してしまうという ながあった。

また、上記した従来の情報カードにあっては、 結合用磁気コイルの切り換えをカード側で行って いるため、カード内の回路が複雑化してしまうと いう問題があった。

本発明は上記従来の事情に鑑みなされたもので、 上記従来の不具合を生ずることなくカード挿入方 向の制限を排除して、情報カードの使い勝手向上 を達成することができる情報カード装置を提供す ることを目的とする。

<課題を解決するための手段>

上記目的を達成する本発明の情報カード装置は、 情報カードと送受信機とを備えた情報カード装置 において、情報カードは、カード本体の中心位置 に配設したカード側送信用磁気コイルと、カード 本体の対称額上でカード側送信用磁気コイルを中

心とした対称位置に<u>それ</u>でれ配数したカード側受 信用磁気コイルおよ - ド側受電用磁気コイル と、情報を記録するメモリと、カード側受信用磁 気コイルから入力された情報をメモリに記録しメ モリに記録されている情報をカード側送信用磁気 コイルから出力する制御国路と、カード側受電用 磁気コイルから入力される交流電力を直流電力に 変換して制御回路及びメモリに供給する整流安定 化回路とを備える一方、送受信機は、カード側送 信用磁気コイルから信号が入力される送受信機側 受信用磁気コイルと、送受信機側受信用磁気コイ ルを中心にカード側受信用磁気コイルおよびカー ド側受電用磁気コイルに対応して配設された第1 及び第2の磁気コイルと、情報カードから送受信 機側受信用磁気コイルを通じて得られる信号に基 づいて第1の磁気コイルと第2の磁気コイルとを 送信用と送電用とに切り換える切換回路とを備え ていることを特徴とする。

<作用>

基づき判断され、これら磁気コイル間に正常な対応関係が無い場合には、送受信機側の第1と第2の磁気コイルが送信用と送電用とに相互に逆に切り換えられ、カード側受信用磁気コイルには送受信機側送信用磁気コイルには送受信機側送電用磁気コイルが対向する正常な対応関係が実現される。

<実施例>

本発明に係る情報カード装置を実施例に基づい で具体的に説明する。

本発明の一実施例を表す第1図及び第2図に示すように、情報カード装置は情報カードXと送受信機Yとにより構成されている。

情報カード X はカード本体20 に3つの統合用 磁気コイル1、2、3 および半導体装置A、B、 C、D を備えて構成されている。

結合用磁気コイル1は送信用、結合用磁気コイル2は受信用、結合用磁気コイル3は受電用にそれぞれ設定されており、送信用磁気コイル1は矩

そして、カード側受信用磁気コイルに対向する 送受信機の磁気コイルが送信用であるか送電用で あるか(カード側受電用磁気コイルに対向する送 受信機の磁気コイルが送電用であるか送信用であ るか)は、送受信機からカード側受信用またよって 電用磁気コイルに信号が入力されることによって カード側送信用磁気コイルから送受信機側受信用 磁気コイルを介して送受信機に入力される信号に

形のカード本体20の中心位置すなわちカード本体20の各辺の中心線の交点に配設されている。 受信用磁気コイル2と受電用磁気コイル3とはカード本体20の対称軸(カード本体20の内容辺の中心線)上で送信用磁気コイル1を中心とした対称位置に配設されている。

半球体装置AはCPU5およびEPROMメモリフを構成し、半導体装置Bはデータ再生回路9を構成し、半導体装置Cは整流安定化回路1118 よびクロック信号再生回路13を構成し、半導体装置Dはリセット信号発生回路15、分周回路17、19、データセレクタ21を備えたデータ送信回路を構成している。尚、23は導体から成るシールド板であり、磁気コイルの周囲に配設されて磁気コイル1、2、3の電磁波による障害を防止している。

一方、送受信機Yにはカード側磁気コイル1、 2、3に対応して3つの結合用磁気コイル31、 32、33が備えられている。磁気コイル31は カード例送信用磁気コイル1と結合する受信用の ものであり、磁気コイン 2、33は受信用磁気コイル31を中心に力 2、3で対応して配設されている。 従って、情報カード X の挿入方向に拘らずカード 側送信用磁気コイル1 は送受信機側受信用磁気コイル31 に対向することとなるが、情報カード X の挿入方向に応じてカード 側受信用磁気コイル2 またはカード 側受電用コイル3が送受信機側磁気コイル32 または33 に対向することとなり、これがために磁気コイル32、33 は送信用または送電用に切換得るようになっている。

送受信機 Y には受信回路 4 1 及び互いに全く同一構成のパワー・クロック 転送回路とデータ転送回路 4 2、 4 3 が嫌えられており、受信回路 4 1 は受信用磁気コイル 3 1 に接続し、パワー・クロック若しくはデータ転送回路 4 2、 4 3 はそれぞれ磁気コイル 3 2、 3 3 に接続してある。

受信回路41は、ローパスフィルター51、アンプ52、ローパスフィルター53、データ再生回路54、ローパスフィルター55、キャリア検

振器でもで発せられたクロックパルスがAND回路で3からドライバら1へ入力される。 そして、このクロックパルスは、ドライバら1で増幅され、パンドバスフィルター63で変形された後、パワーアンプ65でカード供給用直流電源と合成されて電波として磁気コイル33に供給された電波はこの磁気コイル33に対向するカード側受電コイル3に電磁誘導により伝達される(ステップS3)。 すなわち、インターフェース45のTXD2がLOWレベルとなったときには磁気コイル33が送電用磁気コイル31かととなる。

このようにしてカード側受電コイル3に入力された電波は電源とクロックパルスとに検波される(ステップS4)。検波された電源は整流安定化回路11によって直流 5 Vに整流され、 CPU5 及びリセット信号発生回路15からのパワーオンリセットRST信号がCPU5に出力されると共に、 データセレクタ21を介して送電用

出回路5 8を鎖 インターフェース4 5 のRX DおよびREA に接続してある。

パワー・クロック若しくはデータ転送回路42、43はドライバー60、61、パンドバスフィルター62、63、パワーアンプ64、85を備え、インバータ回路70、71、AND回路72、73、水晶発信器75を備えた切換回路76を介してインターフェース45のTXD1およびTXD2に接続してある。

上記構成の情報カード装置によるデータ通信開始までの作動は、第3図に示すフローチャートに従って行われる。すなわち、送受信機Yに情報カードXが挿入されると、送受信機Y側の磁気コイル31、32、33に情報カードX側の磁気コイル1、2、3が対向してセットされているかを確認し(ステップS1)、これら磁気コイルが対向していることが確認された場合にはインターフェース45からカード供給電源ON命令を発行する。この命令はTXD2をLOWレベルとすることによりなされ(ステップS2)、これによって、発

磁気コイル1から情報カードXがアイドル状態であることを示すREADY信号として出力される(ステップS5)。

READY信号はカード側送信用磁気コイル1から送受信機側受信用磁気コイル31に入力され(ステップS6)、キャリア検出回路56からキャリア検出信号READY信号READY信号が戻ってきたかってスム5にREADY信号が戻ってった場合には、インターフェースム5のTXD1側からデータが出ている。このなって送信用のTXD1側からデータでは、インターフェースム5のTXD1側からデータが出て送受信機側磁気コイル(送信用)32からカード側受信用磁気コイル2へデータが入力される(ステップS8)。

尚、カード側受信用磁気コイル2へ入力されたデータはデータ再生回路9からCPU5に入力され、従来より公知のICカードにおけると同様に、CPU5はEPROM7と通信して所定のデータの読み出し及び保存を行う。また、CPU5から

のデータはデータセク 2 1 を介して送信用磁気コイル 1 から受信用 3 1 へ入力され、ローパスフィルタ 5 1、アンプ 5 2、ローパスフィルタ 5 5 を介してインターフェース 4 5 の R X D にレスポンスされる。 すなわち、情報カード X の複能は従来より公知の I Cカードと同様であり、 磁気コイル 1、 2、 3 の配置の点を除いては公知技術に基づいて種々変更を加えることができる。

一方、上記ステップS7の判断において、インターフェース45にREADY信号が戻ってで、てで、では、情報カードXの挿入により、カコイルの受電用磁気コイル3を管標側の対策を対して、カコイル32に対して、カコイル32をHIレベルとしてインターでは、では、アメロックを送回路となり、上記と関係とを合いたとカード供給用度複電源とを合いたとした。

上する。また、情報カードに備えるメモリは上記 実施例に示したEPROMの他にEEPROM等 を用いることもできる。

ターフェース45のTXD2例からデータが出力され、回路43をデータ転送回路として送受信機 創磁気コイル(送信用)33からカード側受信用 磁気コイル2ヘデータが入力される(ステップS 8)。

ここで、上記TXD1とTXD2との変更によってもインターフェース45にREADY信号が 戻ってこない場合には、情報カードXに異常があるものとして処理を終了する。

上記のように、送受信機の送信用磁気コイルと送電用磁気コイルとが切り替わることによって、 情報カードXはその挿入方向に拘らず送受信機Y との結合が達成できる。

尚、上記実施例では結合用磁気コイルを情報カードの機方向に対称に配数した例を示したが、これら結合用磁気コイルを情報カードの探方向に対称に配数しても良い。また更に、情報カードの結合用磁気コイルをカードの表裏面に対して対称に設ければ、情報カードを裏表を考えることなく送受信機に挿入することができ、使い脚手が更に向

電波としてE イル32に供給される(ステップS10)。 云気コイル32に供給された電波はカード側受電コイル3に電磁誘導により伝達され、電源とクロックパルスとに検波される(ステップS11)。

検波された電源は整統安定化回路11によって 直流5Vに整流されてCPU5及びリセット信号 発生回路15に供給され、リセット信号発生回路 15からのパワーオンリセットRST信号がCP U5に出力されると共に、データセレクタ21を 介して送電用磁気コイル1からREADY信号と して出力される(ステップS12)。

READY信号はカード側送信用磁気コイル1から送受信機側受信用磁気コイル31に入力され (ステップS13)、キャリア検出回路56からキャリア検出信号READYとしてインターフェース45にREADY信号が戻ってきたか否かを 判断し (ステップS14)、インターフェース45にREADY信号が戻ってきた場合には、イン

<効果>

カードの誤動作を防止で はより情報カードの使い勝手を大幅に向上するこ とができる。

4. 図面の簡単な説明

第1図は本発明の一実施例に係る情報カード装置のシステムを示すプロック図、第2図は本発明の一実施例に係る情報カードの内部構造を示す正面図、第3図は本発明の一実施例に係る情報カード装置の作動を説明するフローチャートである。

1はカード側送信用磁気コイル、

2はカード側受信用磁気コイル、

3はカード側受電用磁気コイル、

5 はCPU、

7はROM、

11は整流安定化回路、

20はカード本体、

31は送受信機側受信用磁気コイル、

32、33は送受信機側結合用磁気コイル、

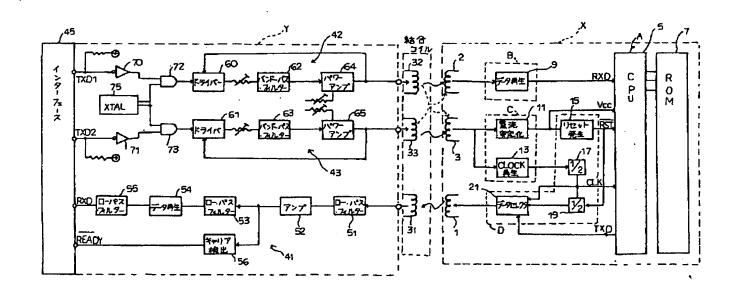
42、43は クロック転送若しくはデータ転送用回路、

56はキャリア検出回路、

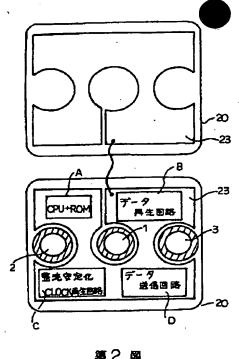
Xは情報カード、

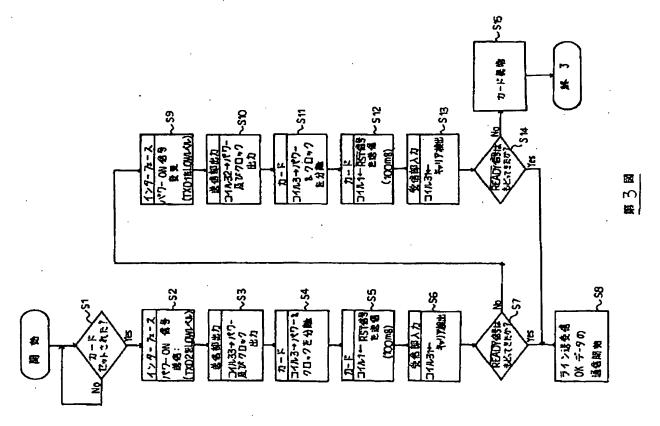
Yは送受信機である。

特許出顯人 凸版印刷株式会社 代理人 "弁理士 桑 井 猜 一



第 1 図





THIS PAGE BLANK (USPTO)